



スタッフの打ち合わせ／東北福祉大キャンパスステーション内にて

若さが街を元気づける。 「まごのてくらぶ」始動！

東北福祉大学では、学生によるボランティアサークルが多彩に活動しています。その一つが「まごのてくらぶ」（部長／金 義信特任講師、リーダー／石原尚生さん〈同大4年〉）です。学生・教職員による地域支援活動のために設立されたもので、本年5月には本格的な活動開始が予定されています。

- す。同大学のある国見地区を中心に、次のような活動を計画しています。
- ① 地域の道路や公共地域の清掃
 - ② 地域にお住まいの方の住居の雨どい清掃や庭の草刈り
 - ③ 防火活動や防犯パトロール
 - ④ 雪かき
 - ⑤ レクリエーション活動 など

「だれもが地域で普通に」暮らし続けることのできる地域社会の実現を目指して・・・

赤ちゃんから高齢者まで、誰もが地域で豊かに暮らせることを願って、このたび情報誌を創刊しました。

私たち「特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）」では、昨年から、仙台市青葉区の国見小学校・八幡小学校区のエリアに、地域の方々が自由に集い、憩う2つの寄り合い所を常設しています。

この情報誌「みんなのわ」と併わせて、「子育ての息抜き」に「介護のストレス解消」に「ご近所さんの知恵を借りに」2つの寄り合い所にお気軽にお立ち寄りください。

全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）
理事長 池田昌弘



活動の基本としては、「自分でできることは自分で」ということはもちろんですが、「おばあちゃん、おじいちゃん世代が（体力・能力的に）手が届かない作業の代



まだアイデアの段階だったが、あまりにもかわいかったのでパチリ！

わり」となる内容が中心で「まごのて」という名称もそこから来ています。また、これらの活動を通して、地域の高齢者のみなさんから「こんなことまで頼んでいいの？」という疑問にも随時対応していく予定です。日常的な活動支援を重ねながら、同大学と地域が共生できる環境づくりをめざせば、というのがメンバー全員の願いです。

活動拠点は JR 仙山線東北福祉大学駅前の同大学のステーションキャンパス内に設けられており、孫世代である若者たちの活躍を地域の方々も期待しています。

ひなたぼっこだより



昼食会の様子。近所のみなさんと一緒に和気あいあいと楽しい食事になっています。



飲み物付で500円。「これだけ充実していてこの値段は安い！」と、とても好評です。



樋口さん（写真：左）の料理は上手でいつもおいしい。

「国見・千代田のより処ひなたぼっこ」では、毎週水曜日、地域食堂（昼食会）を開いています。評判がよく好評をいただいています。それというのも、毎回食事づくりに来て下さる樋口みつ子さんの力によるところが大きいのです。樋口さんは、お料理がとても上手で、研究熱心であり、面倒見の良き方です。

ボランティアに来てくださるようになつたきっかけは、樋口さんが千代田町の長寿会のメンバーで、ひなたぼっこ開所の折、説明会に参加され、それからはお漬物やおでんの差し入れを持ってきてくださったりして、ひなたぼっこの活動にとっても熱心に賛同していただいています。

毎回、前の日にしている買い物にも、何が必要か、より美味しいかを吟味しながらつくつていきます。樋口さんあつての昼食会となっております。

これからも、地域のより身近な存在になれるよう、日々奮闘していききたいと思っています。

毎週水曜日
地域食堂（昼食会）
500円
（前日までの予約制となります）
TEL.022-301-8820



＜シフォンケーキ＞
1個 100円～120円
いちご、ココア、りんご、抹茶、バナナ、プレーンなど



＜パン＞

1個 60円～80円
コンソメ味のお野菜パン、スイートポール、ハイジパン、りんごパン、レーズンパンなどもあり、なかでもコンソメ味のお野菜パンは2年前にコンクールで賞をもらった自信作です。



八幡みんなの家だより

ていたそうです。仙台に来てからは、ここ「八幡みんなの家」で、いろいろな味のパンやケーキをつくつていきたいと張りきっています。

【お母さんたちの声】
*シフォンケーキはフワツとしてまた食べたくなる味です。
*パンは見た目より柔らかくもちりとした触感です。
毎週月曜日に入荷しますので、みなさんもぜひ一度いらしてご賞味ください。
笑顔でお待ちしております。

「だがし・休み処八幡みんなの家」は、小さなお子様連れから小中学生、ご年配の方まで、いろいろな年齢層の方が楽しく出入りしている楽しいところです。

今回紹介するのは、天然酵母を使った手づくりパンやシフォンケーキをつくり「八幡みんなの家」で販売している林さんです。
パンづくりは7年くらい前から独学で学び、仙台へ来る前に秋田で約1年間、「天然酵母を使ってみんなと一緒にやりませんか！」をモットーに、親子連れなどいろいろな人たちを対象にパン教室を行つ

ホームヘルパー養成講座が 開催されました。

「国見・千代田のより処ひなたぼっこ」では、「地域の支え合いの場づくり」とともに、福祉の仕事を担当人材の育成講座などの企画や開催も行っています。その一つとして、「ホームヘルパー2級養成講座」が開催されました。就職に必要な資格取得にとどまらず、実際にご家族の介護に携わる方や、地域の支え合いをめざしている方の知識や技術の修得につながる、という考えから生まれたものです。

第1回目の養成講座は2009年12月10日にスタート。参加者は福祉施設などで働いている方、建設業や運送業の方、学校の先生、主婦の方など多彩でした。



受講時間は火・木の18時と土曜の9時〜16時というスケジュールにも関わらず、22人の受講がありました。受講に参加してくれた方がたは、学ぶ意欲や目的意識も高いため、受講生同士もすぐに仲良くなり、毎回楽しく、そして熱い雰囲気の中で授業が行われました。

4月10日には5ヶ月間にわたった講座の修了式が行われ、受講生には、クラスメイトの紹介で介護の仕事に転職した方もいます。この成果をもとに、また新たなホームヘルパー養成講座を年内に開催を予定しています。この紙面でご案内しますので、是非お見逃しなく。

育児サークル、子育て家族 の集まりを応援します。

八幡みんなの家では、子どもと一緒に集まり、育児サークルやイベントに利用できるスペースがあります。

3月に行われたファイナンシャルプランナーによる「損しない保険のかけ方」などの勉強会を託児つきで行い、小さい子連れのお母さん方たちに参加いただき、大好評でした。

ほかにも、小児科の先生による子どもの急な発熱時の対処法など、とても身近な話題で、参加し

たお母さん方も、これまで自分なりの対応やひとりでは不安だったことも、同じお母さん同士で話し合ったり、専門的なことを学んだり、とても参考になったと好評です。そのあとお話し会では、このような集まりを今回だけでなくどんどんしてほしいという要望もありました。今後ともいろんなことを企画していきますので、ご注目ください。



▲小児科の先生による勉強会

▼いつも遊びにきている姉弟



疲れたからだを癒しませんか？

「国見・千代田のより処ひなたぼっこ」・「だがい&やすみ処八幡みんなの家」木町「全国コミュニティライフサポートセンター」内3カ所出張マッサージを始めました。
あん摩マッサージ指圧師(厚生労働大臣免許)が、あなたの心と身体を癒します。

マッサージ『トリプルリッチ』

【受付】月・火・木 13:00~17:00 水・金 11:00~17:00
<土・日・祝休>

【内容】疲労回復コースと治療コースの2コースがあります。

全国コミュニティライフサポートセンター内
予約・お問い合わせ先 TEL.022-727-8730

情報を求む！

地域のイベントを告知したい方、
グループ等を紹介したい方、
皆さんの情報を
お待ちしております。



木田さんぽ。



青葉神社

【あおばじんじゃ】

伊達政宗公を祀る神社として明治7(1874)年に建立。広大な敷地には深い緑が生い茂り、静けさに包まれるように建つ。毎年5月に行われる「仙台青葉まつり」は、この神社を拠点に盛大に催された「青葉神社礼祭」が基になっている。

木田さんぽの1回目はCLCの事務所から徒歩5分ほどの場所にある青葉神社です。
訪ねたときは4月のとある平日の午後で、この時期にしては結構寒い日でしたが、誰もいないと思つて境内をあがると、年配の男性が一人参拝しているのが印象的でした。

青葉神社は、1868年8月31日(明治元年)、有志が仙台藩祖伊達政宗を祀る神社の創営を請願し、1874年(明治7年)2月7日に建立されたものです。元々は仙台城(青葉城)内にあったという話もあります。

毎年5月に行われる「仙台・青葉まつり」は、伊達政宗の命日(5月24日)に執り行つている春の例大祭に由来しています。明治に入つて青葉神社が創建されると、江戸時代に盛んだつた仙台東照宮の「仙台祭」よりも、青葉神社の春の例大祭が「青葉まつり」と呼ばれて市民総出の祭りとなり、昭和40年代後半まで続きました。その後、1985年(昭和60年)の伊達政宗没後350周年に、仙台市が青葉神社の例大祭と分離して始めたのが「仙台・青葉まつり」なのです。実は、現在の宮司が、仙台藩家老・白石城主片倉家の16代当主。ゲーム『戦国BASARA』のソツ

トにより、登場キャラクターである片倉小十郎の子孫に会うことを目的に当神社を訪れる女性(歴女)が増加しているということも聞き、驚きました。
暖かい日差しを浴びながら、のんびりゆっくり石段を登つて参拝するというのもたまにはいいものです。

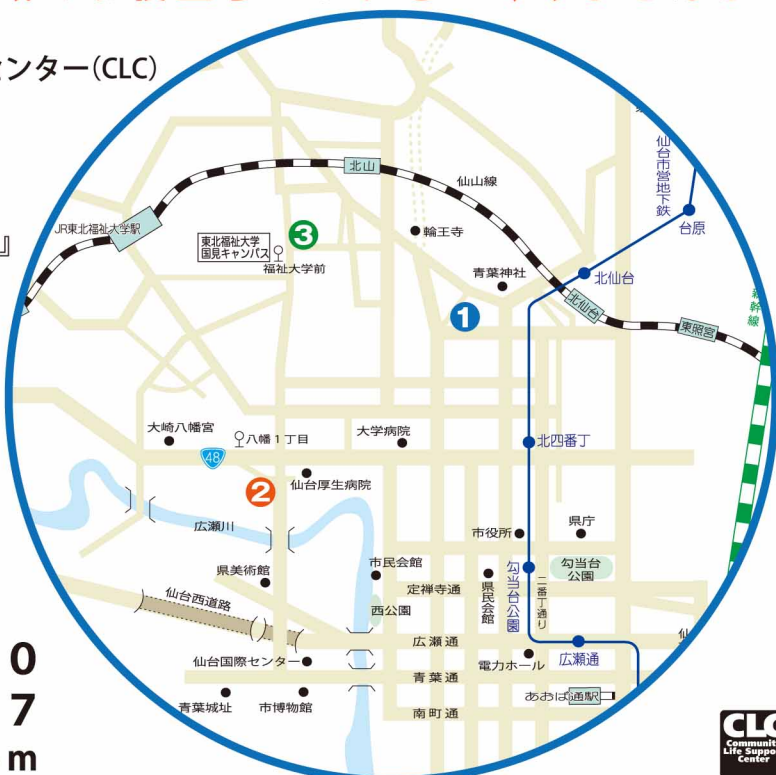


青葉神社入口

ご近所マップ あなたの地域のお役立ちマップをつくりませんか…

- 1 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)
(マッサージ『トリプルリッチ』)
- 2 八幡みんなの家
- 3 国見・千代田のより処『ひなたぼっこ』

「誰もが地域で普通に暮らし続けるために…」
こんな場所があるよ。あんな場所があるよ。
をみんなで作成したいと思ひます。
住み良いまちづくりのために
ぜひ皆さんの手でマップを
つくってみませんか。
右の地図に書き込んで、
FAXまたはメールにて送信ください。



TEL 022-727-8730
FAX 022-727-8737
E-mail clc@clc-japan.com

